|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **現金開示申告書 - 追加用紙**  **規則（EU）2018/1672第4条** | | | |
| **事務局記入欄** | | **A. 追加用紙番号** |  |
| **照会番号** |  |

**パート4**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **B. 追加用紙の詳細**（一つのみを選択してください。複数を選択する場合は、追加の選択肢ごとに個別の追加用紙に記入してください） | | | |
| B.1 |  | 「現金明細」の続き | 🡪 現金に関する追加情報については、セクションCに記入してください |
| B.2 | ☐ | 送金者が現金の一部の所有者です | 🡪 所有する現金の額をセクションCとDに記入してください |
| B.3 | ☐ | 唯一の受領者が現金の一部の所有者です | 🡪 所有する現金の額についてのみをセクションCとDに記入し、セクションEを記入してください |
| B.4 | ☐ | 現金の一部を所有する受領者または指定受領者です | 🡪 所有する現金の一部の金額についてのみをセクションCとDに記入し、セクションEを記入してください |
| B.5 |  | 現金の一部の所有者です | 🡪 所有する現金の額についてセクションCとDに記入し、セクションEを記入してください |
| B.6 |  | 現金の一部の受領者または指定受領者です | 🡪 受領した現金の額についてセクションCとD2に記入し、セクションEを記入してください |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **C. 現金明細** | | | | | | |
| 通貨  （紙幣および硬貨） | **値** | | **通貨** | **値** | | **通貨** |
| 1) | |  | 3) | |  |
| 2) | |  | 4) | |  |
| 持参人払い式譲渡可能支払手段 | **持参人払い式譲渡可能支払手段の種類** | | | **値** | | **通貨** |
|  | | |  | |  |
| 流動性の高い価値保蔵に使用される商品（金など） | **種類** | **量** | **総重量（g）** | | **値** | **通貨** |
|  |  |  | |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **D. 現金の経済的出所および指定用途**（サブセクションD.1およびD.2で複数の選択が可能） | |
| **D.1. 経済的出所** | **D.2. 指定用途** |
| 労働収益（所得、退職金、事業所得など）  資本収益（配当金、投資収益、利息、保険など）  不動産売却益  動産売却益  個人による融資  法人（信用機関、銀行または企業）による融資  宝くじ/賭博  贈答/寄付金  相続金  金融機関間の輸送  その他（具体的に）\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ | 人件費（給与、投資事業など）  資本投資（銀行口座への預金、保険金の支払いなど）  不動産購入資金  動産購入資金  個人による融資の返済  法人（信用機関、銀行または企業）による融資の返済  宝くじ/賭博  慈善事業  船長への現金支払い/乗船料  金融機関間の輸送  その他（具体的に）\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_ |

\*該当する場合または利用可能な場合。該当しない、または利用できない場合は、「該当なし」と記載

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **E. 関係者** | | | | | | | | | | | | |
| **E.1.**  **個人** | | | | | | | **E.2.**  **法人** | | | | | |
| 名 |  | | | | | | 名称 | |  | | | |
| 姓 |  | | | | | | 登録番号 | |  | | | |
| 性別 | 男性  女性  その他 | | | | | | 登録名 | |  | | | |
| 生年月日 | DD MM YYYY | | | | | | 登録国 | |  | | | |
| 出生地 | 都市 | | | 国 | | | 付加価値税識別番号\* | | |  | | |
| 身分証明書 | パスポート | | ☐ IDカード | | ☐ その他 （具体的に） | | 事業者登録・識別（EORI）番号\* | | |  | | |
| 身分証明書番号 |  | | | | | | 住所  町名\*および番地\* | | 町名 | | | 番地 |
| 発行国 |  | | | | | | 都市 | |  | | | |
| 発行日 | DD MM YYYY | | | | | | 郵便番号\* | |  | | | |
| 国籍 |  | | | | | | 国 | |  | | | |
| 個人識別番号\* | |  | | | | | 電話番号\* | |  | | | |
| 住所  町名\*および番地\* | 町名 | | | | | 番地 | メールアドレス\* | |  | | | |
| 都市 |  | | | | | | **F. 署名** | | | | | |
| 郵便番号\* |  | | | | | | **私は、添付されている本追加用紙が現金開示の不可欠な一部であることを保証します。** | | | | | |
| 国 |  | | | | | | **署名**  **署名者氏名：** | | | | | |
| 電話番号\* |  | | | | | |
| メールアドレス\* |  | | | | | |
|  | | | | | | | 日付 | DD MM YYYY | | | | |
| 所在地 | 都市 | | | 国 | |

\*該当する場合または利用可能な場合。該当しない、または利用できない場合は、「該当なし」と記載

**記載の手引き**

**一般情報**

現金開示の記載の手引きもここに適用されます。

**セクションA：追加用紙番号**

追加用紙には、連続した番号を付ける必要があります（例：使用する最初の追加用紙に1、2枚目に2など）。

現金開示申告書の2ページ目に使用した追加用紙の総数を記入してください。

**セクションB：追加用紙の詳細**

追加用紙に記入する理由を説明してください。一つのみを選択し、チェックを入れてください。複数を選択する場合は、追加の選択肢ごとに個別の追加用紙を使用してください。

**B.1：「現金明細」の続き：**このオプションは、開示申告書のセクション3「現金明細」で利用できるスペースが全ての現金に対して十分でない場合にのみ選択してください。セクションCに記入し、セクションDとEをスキップしてください。

**B.2：現金の一部の送金者および所有者：**このオプションは、現金の所有者が複数存在し、そのうちの一名が現金の送金者でもある場合にのみ選択してください。所有者ごとに、個別の追加用紙に記入してください。

セクションCに、送金者が所有する現金の額を明示してください。

サブセクションD.1およびD.2に、送金者が所有する現金の額の経済的出所および指定用途を明示してください。

**B.3：現金の一部の唯一の受領者および所有者：**所有者が複数いて、そのうちの一名が現金の唯一の受領者でもある場合に選択してください。追加の所有者ごとに、個別の追加用紙に記入してください。

セクションCに、唯一の受領者が所有する現金の額を明示してください。

サブセクションD.1およびD.2に、唯一の受領者が所有する現金の経済的出所および指定用途を明示してください。

**B.4：現金の一部を所有する受領者または指定受領者：**現金の受領者（または指定受領者）でもある所有者が複数いる場合に選択してください。追加の所有者および/または受領者（または指定受領者）ごとに、個別の追加用紙に記入してください。

セクションCに、受領者が所有する現金の額と、受領者が受領する予定の金額を明示してください。

サブセクションD.1およびD.2に、所有者と受領者（または指定受領者）が所有する現金の経済的出所および指定用途を明示してください。

受領者（または指定受領者）でもある所有者の詳細は、個人の場合はサブセクションE.1に、法人の場合はサブセクションE.2に記入してください。

**B.5：現金の一部の所有者：**所有者が複数いる場合に選択してください。所有者ごとに、個別の追加用紙に記入してください。

セクションCに、所有者が所有する現金の額を明示してください。

サブセクションD.1およびD.2に、所有者が所有する現金の経済的出所および指定用途を明示してください。

所有者の詳細は、個人の場合はサブセクションE.1に、法人の場合はサブセクションE.2に記入してください。

**B.6：現金の一部の受領者または指定受領者：**受領者（または指定受領者）が複数の場合に選択してください。受領者（または指定受領者）ごとに、個別の追加用紙に記入してください。

セクションCに、受領者（または指定受領者）が受領する現金の一部を明示してください。

サブセクションD.2に、受領者（または指定受領者）が受領する現金の指定用途を明示してください。

指定受領者の詳細は、個人の場合はサブセクションE.1に、法人の場合はサブセクションE.2に記入してください。

**セクションC：現金明細**

「現金」は、現金開示申告書の記載の手引きの「一般情報」セクションで説明されています。

**セクションD：現金の経済的出所および指定用途**

ボックスにチェックを入れ、関連する経済的出所および現金の指定用途をセクションBに明示してください。複数を選択できます。該当するオプションがない場合は、「その他」にチェックを入れ、詳細を記入してください。

**セクションE：関係者**

関係者の個人情報を記入してください。関係者は、個人でも法人でも構いません。適切なボックスにチェックを入れ、詳細を記入してください。

**セクションF：署名**

日付、所在地、名称、署名を記入し、主たる現金開示申告書に追加用紙を添付してください。提供される全ての情報は、一つの開示申告を構成するものとします。